

楽しかった親子遠足

庄内保育所

保育所では、保育所内だけでなく、園外に出て自然に触れながら季節を体感する機会を作っています。5月12日、庄内保育所は、親子遠足で大山町の仁王堂公園に出かけました。前日までの雨模様心配しましたが、子どもたちの元気パワーがからず天狗に届いたようで、暑いくらいの天気になりました。

近場の公園とあって、普段からよく遊びに出かけているようですが、家族だけの遠足と雰囲気も違い、大勢の仲間とともに過ごす遠足を子どもたちはとても楽しみにしていました。保護者同士も知り合いになる機会でもあり、ふれあい遊びやレクリエーションを楽しみました。

新緑のまぶしい自然の中では、身も心もリラックスして、芝生の上を走り回るだけでも歓声が上がり笑顔がいっぱい。中でも、ダンボールそり遊びが人気があったようです。活発な子どもたちについてまわるのに大変そうな家族もありましたが、汗びっしょりになるほど遊び、外で食べるお弁当もおいしくて、親子のふれあいができ大満足そうな子どもたちの顔・顔でした。



お友達と、お父さんお母さんと先生と、みんな一緒に楽しかったよ

名和つ子

子育て支援

あすなる児童館放課後児童クラブも、4月から1年生の新しいメンバーが加わり、かわいい声が響いています。こいのぼりが出迎える人権交流センターまで、ランドセルを背負い一生懸命歩いて帰ってきます。

今年度もいろいろな体験活動を取り入れています。春休みには、お茶会をして抹茶を点てたり、折り紙で「姉様人形」を作ったりしました。クッキング教室では、クレープやピザを作って食べました。

また、わらべうたや伝承あそびも日々喜んでしています。野外活動では、藤寺(住雲寺)と熊野神社へハイキングに行きましたが、道端で見かけた草花や虫に興味をもち、じーっと見入っていました。

今年度は草花・野菜の栽培体験として「あさがお、とうもろこし、千成ひょうたん、ジャイアントかぼちゃ」の種を植えました。餅米の苗も手植えしました。農園では、いちごの収穫の時をむかえ、「おおきいね～、おいしいね」とおやつに食べています。

みなさん、遊びに来てくださいね。



ひめのもちの苗を植えたよ

いろいろな体験をしています

あすなる児童館